

米国で合同サンタ搜索

日本航空専門学校

サンタ搜索チーム、ついに海外へ。23日、どうしんサンタ搜索チームは会員を開き、米国にも捜査員を派遣することを発表した。日本航空専門学校との提携によるもので、同校の留学先である「ヒルスボローエアロアカデミー（米オレゴン州ポートランド）」に特捜班の捜査員と同校の教員を派遣し、同アカデミーの教員や学生と共にサンタ搜索を行うという。日米合同でのサンタ大搜索は、日本時間の24日10時から行われる予定。両国によるサンタ搜索体制に、期待と注目が集まっている。



日本航空専門学校との合同訓練を行う、ヒルスボローエアロアカデミーの教員
20日、米国オレゴン州ポートランド

サンタ搜索、海渡る

サンタ搜索チームの三田育三本部長の発表によると、今年も北海道（千歳・白老・山梨県・石川県・東京都を拠点とする総合航空教育機関日本航空専門学校）との連携は今年で3年目。昨年は同校が北海道で運営する日本航空専門学校を中心に、昼は千歳校が所有するモーターグライダー（動力滑空機、夜は夜間飛行のできないグライダーの代替機として、石川県にある能登校で設計・開発された「サンタ搜索専用セスナ」を導入し、サンタを搜索した。

三田本部長によると、日本では24日10時から、米国では現地時間10時から搜索を開始し、日米で延べ50人態勢で展開。日米間はオンラインで連絡を取り、常時それぞれの動きを把握するという。

2校の連携が搜索の鍵
三田本部長によると、日本では24日10時から、米国では現地時間10時から搜索を開始し、日米で延べ50人態勢で展開。日米間はオンラインで連絡を取り、常時それぞれの動きを把握するという。



飛行物観測機器に映る、サンタのものと思いき謎のマーク

サンタの飛行技術検証

梅沢学長ら驚愕

古くから、全世界を飛び回っているサンタクロース。その飛行能力は超人的といわれているが実際はどうか。サンタ搜索チームは、日本航空専門学校にサンタの飛行能力の検証を依頼した。

この検証には、パイロット経験を持つ同校の梅沢学長や教員が参加。通常、パイロットが使用する航空図をを広げ、空港間をどの方向に何マイル進むかを調べるコンパスなどを使い、サンタの飛行速度を計算した。

搜索チーム内では、サンタが北海道を約3分で一周するという説を有力視しているため、今回の検証でもこの数値を基準に計算。その結果、「マッハ13」という驚くべき飛行速度が導き出された。前代未聞だ、聞いたことがない」と教員はため息をもらす。マッハ4の戦闘機が日本列島縦断に15分かるといわれていることから、その速さは想像できないという。「普通の装備であれば、生身の人間は生きていられない。プレセントは空中分解する」と、学長や教員たちは首をかしげる。

速度もさることながら、サンタのフライトプランの緻密さも超人的という梅沢学長。「通常、航空会社では専門部署に分かれ、綿密な飛行計画を立て、さまざまな許可を得て初めて飛行機を飛ばすことができる。それをサンタは一人でやっている。しかも誰にも見つからないよう効率的に回っている。8頭のトナカイを操り、



サンタの飛行技術を検証する日本航空専門学校の学長と教員たち

限られた時間を無駄にすることなく子どもたちにプレゼントを配るサンタは、パイロットとしてもかなり優秀。航空関係者なら誰もが憧れる存在だと絶賛する。航空関係者をも驚かせるサンタクロースの飛行技術。彼がその技術を身に付けたのは、子どもたちが夢を届けたという気持ちの強いからなのかもしれない。

今夜、サンタ大搜索 捜査員配置し奇跡に挑む
23日午後、サンタ搜索チームは、搜索本部のある道新本社で出発式を行った。式には搜索関係者が参加。道内各地にある支部の捜査員も映像中継で式を見守った。

同チームでは、24日早朝から北海道内に捜査員を配備。500人態勢で大規模な搜索を行うとしており、トナカイリーダーや集音マイクといった既存の搜索機

間が長くなればなるほど、発見の可能性は高くなるので連携が重要となる。この搜索を通して、2校の絆も深められたら。ついに海を渡ったサンタ搜索。熱い思いがどのような結果になるのか注目される。

千歳付近にサンタ? レーダーに異常表示
12月中旬、千歳市上空にサンタが複数回現れた可能性があるという情報が、搜索チームに寄せられた。情報を提供したのは、同市にある日本航空専門学校。同校で導入を検討している飛行物観測機器にサンタのような姿が映ったという。この飛行物観測機器は「フライトラック」と呼ばれるアプリケーションで、現在飛行機がどこを飛んでいるかが分かるというもいる。飛行中の飛行機情報が地図上にマークで表示され、航空会社名やその機体がどのくらいの高さやスピードで飛行するかなどが分かるという。同校では、来年度から導入しようという使用方法を確認していた。異常が発見されたのは15日19時ころ。試験操作を行おうと教員が起動したところ、地図上にサンタとそっくりのような形が表示され、千歳から白老上空を3回転して消えたという。同事象は20日までの間に3回確認された。同校が新千歳空港に確認するも、このそのの登録は確認されていない。アプリケーションの不具合か、それともサンタが来た様子が表示されたのか。真相の解明が急がれている。

サンタさんを思う君へ
「サンタさんを探さないで。もし見つけたら、おもしろさだけで取り上げるようなところへは教えない。もちろんサンタさんのお仕事の邪魔になるようなこともしないよ。約束する。でも記事にだけはさせてほしい。それが私たちの仕事だから。プレゼントがもらえなくなるとは絶対にしない。だって私たちがサンタさんが大好きだから。おじさんのところにはしばらく来ていないけど、君のところへは、サンタさんが来ると思う。これからも優しい君を見ていきたい。」

企画制作／北海道新聞社広告局
この企画は、お子さまと楽しんでいただくため、夢のある構成となっています。ご理解ご了承願います。次回は12月25日朝刊予定

サンタ搜索WEB
読みかき入り紙面が見られる!
http://adv.hokkaido-np.co.jp/santa/

夕柳 夢多い 孫が待ってる 光るツリー
帯広市の小学校3年生の女の子から、お手紙をもらいました。ここでお答えします。

「サンタさんを探さないで。もし見つけたら、おもしろさだけで取り上げるようなところへは教えない。もちろんサンタさんのお仕事の邪魔になるようなこともしないよ。約束する。でも記事にだけはさせてほしい。それが私たちの仕事だから。プレゼントがもらえなくなるとは絶対にしない。だって私たちがサンタさんが大好きだから。おじさんのところにはしばらく来ていないけど、君のところへは、サンタさんが来ると思う。これからも優しい君を見ていきたい。」